



めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

明蓬館高校は 2009 年 4 月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、定期テストではなく成果物で学習を評価、年 4 日間安宅の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

私の考えるリーダーの条件

校長 日野公三

1. せっかちで多動
2. 人の話を聞くときはただ聴く
3. 人を我が事のようにほめる、泣き、叱る
4. 他人のことで我が事のように考えられる
5. 理解と共感と同意は、違うことを知っている
6. 怖いけど優しい
7. 素直で純真で愛嬌がある
8. 最悪の状況を覚悟でき、腹をくくれる
9. 理想を高く掲げ、そのための時間や手間暇を惜しまない
10. 明日は今日よりも良くなると信じている

8月 スクーリング特集

① 英語



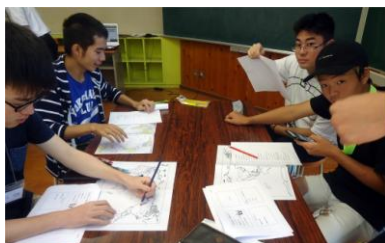
開講式からスクーリング開始。毎朝ご飯を作って下さった安宅のおばちゃん。



福岡 本校 所属生徒 内訳 (9/1 付)					全校
スクール生	ネット生	セルフ生	サポート校	合計	344 名
28 名	37 名	10 名	18 名	95 名	



⑥ 川崎町の歴史文化



- ②公民
- ③聞く書く話す
- ④歴史
- ⑤数学



⑦理科、⑧地球環境、⑨総合

彼岸花を守る活動として役場との地域パートナーシップを結び、安宅の花咲かじじいば運動と共に球根植え作業。





校章のコンセプト

めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

夏の集中スクーリング、そのテーマは

一般的に通信制高校では、年 20 日間程度登校して直接先生からの授業や指導を受けることをスクーリングといいます。これは義務登校です。明蓬館高校では、日常のインターネットでの授業受講とレポート提出により、年 4 日間のスクーリングが義務付けられています。

今年度最初のスクーリングのテーマは「川崎町地産・地習・e 環境教育特区」川崎町の良さ、本校のある安宅の素晴らしさを生徒たちは感じ取ってくれたようです。スクーリング実施にあたり、讚井教育長をはじめ川崎町役場、安宅地域の方々、彼岸花実行委員会の方等多くの方々のご協力をいただきました。この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。  
 副校長 小賀 友子



⑬音楽は本校バンド部の演奏を鑑賞しての問題。閉講式お別れ食事交流会を終え、全員で記念写真パチリ！



川崎町、特区内(単位として認定可)での校外授業は、名勝福岡県指定文化財の魚楽園へ。

- ⑩国語⑪美術⑫書道を行う。
- 本校の実習施設でもある、果樹園レストランラピュタでは
- ⑬就業体験⑭農業体験の講義を。

⑮特別活動で10m竹のそうめん流しやBBQと花火。⑯家庭科の調理実習は手作りエビシユウマイと夏野菜ギョーザ。

9月のオープンスクール日程  
 ・9月5日(火)・9月17日(日)  
 11時半~14時 ランチ付き・予約制

